

FAX 06-6233-3111

創元社

https://www.sogensha.co.jp/

〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662



※担当者名が未記入の場合、取次店都合で配本がなくなる可能性があります。

担当者名

年 月 日

☆締め切り日を過ぎた場合は注文扱いで出荷

コーナー：実用書

尼子騷兵衛が専門医に学ぶ

受注締切：9月30日 / 搬入予定：10月15日

医学・健康

患者と家族のためのマンガで学ぶ脳卒中

脳梗塞・脳出血・くも膜下出血



尼子騷兵衛取材・マンガ / (公社)日本脳卒中協会講義・監修 / 本体予価1,400円 ISBN 978-4-422-41108-8 C0047

脳卒中は正しく知れば、かかることも再発も、防ぐことが可能な病気。本書は、自身も脳卒中になった尼子騷兵衛が、(公社)日本脳卒中協会から講義を受け、ギャグマンガで解説することで、分かりやすく楽しく読める一冊。「脳卒中ってどんな病気?」「予防と発症時のサイン」「治療と入院生活」「後遺症とリハビリ」「再発予防」「退院と社会復帰」について学べる、日本一分かりやすくするための「脳卒中」本の決定版!

著者略歴

尼子 騷兵衛 (アマコソウベエ) ……漫画家。兵庫県尼崎市生まれ。佛教大学史学科卒業。33年間にわたり、朝日小学生新聞に中世日本史の知識を活かしたギャグ漫画「落第忍者乱太郎」を連載。あさひコミックス(朝日新聞出版)で単行本として全65巻を刊行。1993年より、NHKでTVアニメ「忍たま乱太郎」放送中。2010年よりミュージカル「忍たま乱太郎」の舞台公演が続いている。ほかにも『はむこ参る!』『乱太郎の忍者の世界』(朝日新聞出版)、「子どもおはなしランドらくだいにんじやらんたろう」絵本シリーズ、「らくご長屋」シリーズ(ポプラ社)、『尼子騷兵衛作品集』(玄光社)など著書多数。歴史文化関連の本や資料を収集。手裏剣、火縄銃などの忍者の道具や武器などのコレクションも多数。尼崎に尼子騷兵衛漫画ギャラリーがある。

条件:新刊委託

A5/並製/予176頁

*書影は制作中のものです。

ページ見本

*ページ見本は制作中のラフ画につき、紙面イメージとしてご覧ください。



注冊冊数

冊

コーナー：実用書

受注締切：9月30日 / 搬入予定：10月15日

医学・健康

健康寿命をのばす! 整形外科医のカラダの痛み相談室

井尻慎一郎著 / 本体予価1,800円

ISBN 978-4-422-41107-1 C0047

人生100年時代をより元気に楽しく過ごすために、整形外科的なカラダの疑問や悩みについて、これまで5万3000人以上の患者に寄り添ってきたベテラン整形外科医がわかりやすく解説。〈本書の特徴〉・知りたい内容からサッと読める1ページにつき1話の構成・今日からできる健康のヒントを多数紹介・子どもからシニアまで、起こりやすい症状・病気を紹介

著者略歴

井尻 慎一郎 (イジリシンイチロウ) ……井尻整形外科院長。医学博士。1957年神戸生まれ。1982年大阪医科大学卒業、1984年京都大学医学部整形外科入院、1990年京都大学大学院医学研究科博士課程入学、1994年同修了。1994年神戸市立医療センター中央市民病院整形外科副院長、1996年同病院医長、1998年同病院全体の医局長、2000年神戸市垂水区で井尻整形外科を開業。著書に『曲がる腰にもフケがある一整形外科医が教える、首・腰・関節のなるほど話』、『痛いところから分かる骨・関節・神経の逆引診断事典』、『腰痛はガンでなければ怖くない』、『知りたいことがよく分かる整形外科Q&Aハンドブック』(共に創元社)があるほか、論文、講演、テレビ出演など多数。



条件:新刊委託

四六/並製/予240頁

おもな目次

- 第1章 人生100年時代、キホンのキ
- 第2章 明日を元気に過ごすために、今日できること
- 第3章 ケガした時の対処法
- 第4章 病院・治療のエトセトラ
- 第5章 うまく使いたい薬や道具
- 第6章 病気について知っておこう
 - 1 痛み・しびれ
 - 2 骨・関節
 - 3 筋肉・腱
 - 4 頭・首
 - 5 肩
 - 6 手・肘・指
 - 7 胸
 - 8 腰
 - 9 脚・足・膝
 - 10 子どもに起こりやすい病気・ケガ

注冊冊数

冊

FAX 06-6233-3111

創元社

https://www.sogensha.co.jp/

〒541-0047大阪府中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662



※担当者名が未記入の場合、取次店都合で配本がなくなる可能性があります。

担当者名

年 月 日

☆締め切り日を過ぎた場合は注文扱いで出荷

コーナー：人文

文芸、エッセイ

シリーズ「あいだで考える」

受注締切：10月8日／搬入予定：10月25日

言葉なんていない？

私と世界のあいだ



古田 徹也著／本体予価1,600円

ISBN 978-4-422-13012-5 C0310

私たちは言葉を通して世界やそこに住む人々とかかわり、ともに暮らしている。でも、言葉はときに誤解やトラブルの元にもなる。言葉は、私と世界とをつなぐメディアなのか、はたまた両者を隔てるバリアなのか。そもそも、「言葉を発する」って何をすることなのだろう。本書はこれらの問いから出発し、言葉を旅していく。SNSをはじめ、言葉に振り回されがちな日常の中で、言葉と親しくなり、より自由につきあっていくための一冊。

著者略歴

古田 徹也(フルタテツヤ)……1979年熊本県生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科准教授。主に西洋近現代の哲学・倫理学を研究。著書に『謝罪論』(柏書房)『このゲームにはゴールがない』(筑摩書房)『いつもの言葉を哲学する』(朝日新書)『はじめてのウィトゲンシュタイン』(NHK BOOKS)ほか。『言葉の魂の哲学』(講談社選書メチエ)で第41回サントリー学芸賞受賞。

条件：新刊委託
四六変／並製／192頁
*書影は制作中のものです。

既刊

- ・自分疲れ
- ・SNSの哲学
- ・ことばの白地図を歩く
- ・風をとおすレッスン
- ・根っからの悪人っているの？
- ・能力で人を分けなくなる日
- ・ハマれないまま、生きてます

四六変／並製／各巻頁数144頁～192頁

5刷



6刷



5刷



2刷



4刷



2刷



刊行予定

ホームレスでいること
隣の国の人々と出会う
※2024年8月23日配本予定



注冊冊数

冊

FAX 06-6233-3111

創元社

https://www.sogensha.co.jp/

〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662



※担当者名が未記入の場合、取次店都合で配本がなくなる可能性があります。

担当者名

年 月 日

☆締め切り日を過ぎた場合は注文扱いで出荷

コーナー：心理学

精神分析

受注締切：9月30日／搬入予定：10月15日

心理療法において何が癒やすのか？

ヴォルフガング・ギーゲリッヒ著／田中康裕訳／本体予価4,000円

ISBN 978-4-422-11833-8 C3011

ユング派を代表する理論家が初めて心理療法の実践を主題として取り上げた著作。「魂」の領域において癒やしとは何を意味するのか、どのような要因が、いかにして、なぜ癒やしの効果をもたらすのか。癒やしの要因として治療者や患者の人格、自身を解放すること、治療者が依拠する理論などに焦点を当てながら、心理学それ自体の内的な論理を重視する独自のアプローチによって、「魂の作業」としての心理療法の本質を描き出す。

著者略歴

ヴォルフガング・ギーゲリッヒ (Wolfgang Giegerich) …… 1942 年生まれ。米国で独文学を教えた後、シュトゥットガルトのユング研究所で訓練を受け、ユング派分析家資格を取得。1976 年にシュトゥットガルトで分析家として開業し、その後はミュンヘン近郊にオフィスを移し、現在はベルリン在住。故ジェイムズ・ヒルマンとともに元型の心理学の旗手と見なされ、エロス会議での講演をはじめ、世界中の様々な国で講義や講演を行い、200 以上に上る著作や論文は、日本語、イタリア語、ポルトガル語などを含め、数か国語に翻訳されている。日本では『ギーゲリッヒ夢セミナー』『ユングの神経症概念』『魂の論理的生命』『仏教的心理学と西洋の心理学』（いずれも創元社）、『魂の歴史性』『神話と意識』『夢と共に作業する』（いずれも日本評論社）が公刊されている。

条件：新刊委託
A5／上製／予194頁

注冊冊数

冊

コーナー：心理学

臨床心理学

カウンセリング

受注締切：9月30日／搬入予定：10月15日

箱庭療法学モノグラフ第23巻

遊戯療法における「遊ぶこと」の意味

なぜ遊ぶことでクライアントは変化するのか

田中秀紀著／本体予価3,700円

ISBN 978-4-422-11817-8 C3311

遊戯療法においては、「遊ぶこと」を通じてクライアントの心の問題が解決されていくと考えられているが、そもそもなぜ「遊ぶこと」でクライアントの心のありようが変化していくのだろうか。本書では、遊戯療法の代表的な理論である人間性心理学、精神分析、ユング心理学を批判的に検討しつつ、著者自らの実践事例と照らし合わせながら、遊戯療法における「遊ぶこと」の意味を探求し、遊戯療法それ自体の深みや可能性に迫っていく。

著者略歴

田中 秀紀 (タナカヒデノリ) ……1976 年、大阪府生まれ。京都大学大学院教育学研究科博士後期課程研究指導認定退学。京都大学博士 (教育学)。公認心理師。臨床心理士。現在は、中部大学人文学部教授。専門は臨床心理学、心理療法。論文に「遊戯療法による不登校児の語る主体の生成過程」(箱庭療法学研究, 27 (1), 65-74, 2014 年)、「怖いものを箱庭に置くプロセス」(箱庭療法学研究, 27 (2), 51-61, 2014 年)、「遊戯療法の理論への理解について」(遊戯療法学研究, 22 (1), 99-106, 2023 年)、「意識のウロボロスの変容——『引きこもり』青年との心理療法より」(箱庭療法学研究, 36 (2), 3-14, 2023 年)。



条件：新刊委託
A5／並製／予280頁
*書影はシリーズ既刊のものです。

既刊

シリーズ「箱庭療法学モノグラフ」既刊は同封の注文書でご確認ください。

注冊冊数

冊

コーナー：福祉

受注締切：9月30日／搬入予定：10月15日

物語で学ぶ 地域共生社会をつくるソーシャルワーク

植田寿之著／本体2,300円

ISBN 978-4-422-32088-5 C0036

地域の問題は高齢、障害、児童といった福祉分野別に起こるわけではない。従来の福祉分野を問わず、支援する人とされる人の垣根も越えて、すべての人が支え合う地域をめざす考え方を「地域共生社会」という。本書は物語を通して、地域の人間関係から生じるさまざまな問題に立ち向かい、人生の機微に触れながら解決を模索していく。専門職と住民、両者の目線から、つながりの途絶えた地域が「地域共生社会」へと成長する歩みを描く。

著者略歴

植田 寿之 (ウエダトシユキ) ……1960年、奈良県生まれ。同志社大学文学部社会科学科社会学専攻卒業後、社会福祉法人京都府社会福祉事業団心身障害者福祉センター(身体障害者療護施設・生活指導員)に勤務。その後、奈良県に就職。社会福祉法人奈良県社会福祉事業団に出向し、奈良県心身障害者リハビリテーションセンター(重度身体障害者更生援護施設・生活指導員)に勤務。13年間の社会福祉現場経験後、同志社大学大学院文学研究科社会学専攻博士課程(前期)に進学。修了後、皇學館大学社会学部助手、梅花女子大学現代人間学部講師および准教授を経て、現在フリーで講演、研修講師、執筆等活動中。その他、社団法人日本社会福祉士会理事、奈良県社会福祉士会会長などを歴任。著書『対人援助職の燃え尽きを防ぐ』『続・対人援助職の燃え尽きを防ぐ 発展編』『物語で学ぶ対人援助職場の人間関係』『日常場面で実践する 対人援助スーパービジョン』『マンガで学ぶ対人援助職の仕事』(いずれも創元社)など。

条件：新刊委託
A5／並製／232頁

注冊冊数

既刊

物語で学ぶ対人援助職場の人間関係 本体1,800円
978-4-422-32056-4

マンガで学ぶ対人援助職の仕事 本体1,800円
978-4-422-32054-0

冊